

# 南風

田 富 南 小 校 長 通 信 No.5  
令 和 6(2024)年 7 月 19 日 (金)  
文 責 雨 宮 実

## 1 学期が終わります

時のたつのは早いもので、7月も半ばを過ぎ、1学期の終業式の日となりました。4月に入学・進級してから3カ月半、70日あまりを重ねてきました。うっとうしい梅雨も明けるころとなりました。いよいよ夏休みに入ります。7月22日は二十四節気でいう「大暑」。暑さが一番盛んな時期となります。大暑の次は8月7日の「立秋」となりますが、最近では温暖化で立秋を過ぎてもまだまだ猛暑の日々が続くことがあります。とは言いながら、自然のリズムとは不思議なもので、いくら暑くても立秋を過ぎると夜には秋の虫(コオロギやキリギリスなど)の音が急ににぎやかになってきます。気をつけてみてください。



さて、これまでにさまざまな行事や出来事がありました。朝の元気なあいさつ、授業時の元気な返事、元気な歌声、休み時間に遊ぶ子供たちのはしゃぎ声、運動会での、力いっぱい競技や表現活動のすばらしさなど、学期の初めからこれまでを振り返ってみますと、子供たちは確実に成長しているものと思っています。2学期にはさらに加速して、のびやかに育ってほしいと思っています。



明日から8月28日(水)まで夏休みとなります。学校から離れ、家庭で過ごすこととなります。学校に来ている時と違い、時間の流れや生活のリズムが変わります。また、サマースクールに多くの保護者の方々や児童のみなさんの参加申込がありました。

このように夏休みにはふだんの学校では経験できない貴重な体験をすることができます。規則正しい習慣をたもち、時間を大切に、それでいていろいろなことにチャレンジする、楽しく充実した夏休みを過ごしてほしいと思います(読書もしっかりやりましょう)。そして8月29日(木)の2学期始業式にはみなさんの成長した笑顔が見られることを楽しみにしています。

きゅうきゅうきゅうめいほうこうしゅうかい

## 救急救命法講習会

7月11日(木)の午後、「救急救命法講習会」を実施しました。毎年、PTAの文化厚生部の保護者および希望された保護者のみなさんと教職員で一緒に行っています。



今回は、ふえふきしょうぼうしょ 笛吹消防署から救命救急士を含めて4名の方においでいただき、3グループに分かれ、じんたいもけい 人体模型を使って分かりやすい説明をいただきながら、しんぱいそせいほう 心肺蘇生法(心臓マッサージのやり方やAEDのあつかい方、人工呼吸法)を学びました。その他、熱中症



やけがをして出血した時などといったいろいろなケースでの対策や救助の方法も教えていただきました。

救急救命の必要な場面は不意にやってくるかもしれません。そのようなときにあわてることのないように講習をしっかりと受けておき、いざというときには使えるようにしておくことが大切です。

### 夏の夜は まだ宵ながら 明けぬるを 雲のいづこに 月宿るらむ

(百人一首 36番 きまはらのふかやぶ 清原深養父)

—今のことばにすると—

夏の夜は(とても短いので)、まだ宵(夜の初め)だと思っていたのに、もう夜が明けてきてしまった。はてさて、雲のどのあたりに月は宿をとっている(住みかとしている)のだろう。

へいあんきぞく 平安貴族の朝は現代と比べるととても早いものでした(午前3時過ぎには起きていたとか)。夏場は起きて少したてば空がうす明るくなってきたことでしょう。そんな様子の中で、月を人に見立てて、夜が明けても空に残る月(有明の月)が沈まないで雲にかくれている様子を歌っています。

この歌の作者である清原深養父は10世紀前後の貴族で歌人でした。枕草子の作者である清少納言(大河ドラマ『光る君へ』でファーストサマーウイカさんが演じています)の曾祖父(ひいおじいさん)になります。